

マニラ市内のホテルで開かれた起業計画書の説明会。寺岡会長(前列左端)や河合理事長(前列左から2人目)が事業化の可能性を審査した=12日午後1時50分ごろ写す



### 比各地の日系人会

フィリピン日系人会連合(カルロス寺岡会長)に却とも日本に就労で属する比各地の日系人会が、起業プロジェクトは、就労で、特産品や地域性を生かした起業計画書の説明会を開いた。起業の目的は、活動に必要な財源の確保と組織の強化。日本の民間団体などからの支援に頼る。P.N.L.S.C.、東京都新宿区

# 起業で自立目指す

の働き掛けで、約2年前に運営に関するセミナー開催。約2年間続いた準備作業のインテグレーション、試作品作りなど準備を重ねてきた。起業プロジェクトは、就労で、特産品や地域性を生かした起業計画書の説明会を開いた。起業の目的は、活動に必要な財源の確保と組織の強化。日本の民間団体などからの支援に頼る。P.N.L.S.C.、東京都新宿区

## 特産品や地域性活用

### 事業計画の説明会開催

カラガ、コタバト、ダバオ各日系人会やP.N.L.S.C.の関係者ら約30人が参加し、事前に用意したプレゼンテーション資料を使って、事業の特徴や収支計画などを説明した。発表された起業案は、バナナの皮を使った酢(バギオ)、手編みの手芸品(マニラ)、粉石けん(セブ)、豚

## パラワンの地下河川国立公園

### 世界七不思議に選出

「新世界の七不思議(自然版)」の投票結果(暫定)が12日公表され、上位で得票を集めていたパラワン島のプエルトプリンセサ地下河川国立公園(P.P.U.R.)が七不思議の一つに選ばれた。投票は世界的規模で行われ、比時間11日夕、締め切られた。最終得票数や順位は未公表。2012年早々に正式発表される。ロブレド内務自治長官を中心とした7人入り委員会が政府に、歓迎のコメントを発表するとともに投票呼

日刊 新新聞 The Daily MANILA SHIMBUN ASIAN INTERNATIONAL COMMUNITY INFORMATION, INC. (Printer-Distributor) AICI, Manila Shimbun Building, 1037 Teresa Street, Rizal Village, Makati City Tel. 890-4546 / 890-4745 Fax. 890-3640 P70.00 Since 1992 in METRO MANILA 発行 びすく社 東京都世田谷区玉川2-9-15 © BYSCH 2011 http://www.manila-shimbun.com

Yakult 一日一本健腸長寿 きょうの天気と気温 マニラ 24-33 パギオ 16-25 タガイタイ 22-29 アンハレス 24-33 セブ 26-31 ダバオ 24-32 カガヤンデオロ 23-32 日の出(マニラ) 午前5時56分 日の入り 午後5時25分 12日の気温 最高32.7(午後3時55分) 最低24.4(午前6時) 外国為替(12日) 休日のため取引なし 前日の終値 \$1=P43.290 =¥77.42 1万円=P5,580, \$100=P4,310 (マニラ市の市中両替商調べ)

Yakult 一日一本健腸長寿

Table with weather and exchange rates. Columns: Location, Temp, Exchange Rate.

### 豪系鉱山会社の関係者

## 出勤途中に射殺

南アグサン

ミンダナオ地方南アグサン州プナワン町で11日、豪州系鉱山会社の比人男性社員57がオートバイで出勤途中、拳銃で撃たれて死亡した。関係者は、同町内の自宅から出勤途中だった。同町内の自宅から

## 襲撃事件の 鉱山サミット

鉱山関係企業の代表者が参加する第58回国家鉱山安全環境会議が、9日から12日まで、ルソン地方ベンゲット州マリギンダオで開かれ、ミンダナオ地方で起きた鉱山3社への襲撃事件を教訓に、対応策が話し合われた。比鉱山安全環境協会のサ

## 2日後、遺体で発見

4人組拉致の比人男性 オデインシンスアット町で商談が不成立になった後、4人組に拉致された。同部が4人組の仲間とみられる男性2人の身柄を確保して事情聴取していた。同本部は事件発生後、コタバト市を中心に検問を強化した。このため、犯人らは追いつめられて人質を殺害したものとみている。4人の身割り出しを急いでいる。

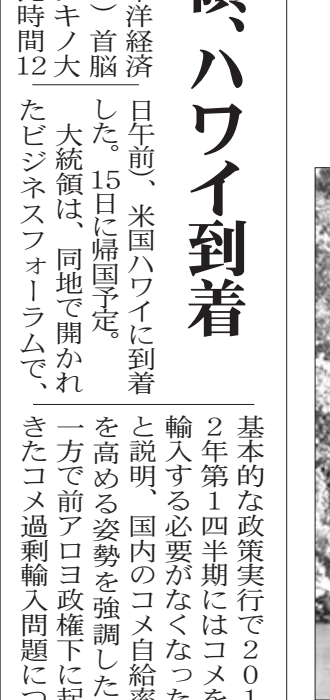
## 泥酔米国人転落し負傷

マカティ市の商業施設 11日午前1時52分ごろ、首都圏警察マカティ署の設クリンベルト4のエスカレーターから、米国人男性48が落下し、負傷した。地上に倒れている男性に気づいた警備員や通行人が気付け、警備員や通行人が近隣の病院に運ばれ治療を受けた。

## 私服の兵士 襲われ死亡

コタバト州 11日午前6時ごろ、ミンダナオ地方コタバト州マキアラ町で、私服で市場に向かっていた兵士1人が襲われ死亡した。この襲撃は、兵士1人が死亡した。一団にいた2人は無事だったという。国軍は、私服の兵士を襲撃したのは卑劣な犯罪と非難した。

大統領、ハワイ到着 第19回アジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議出席のため、アキノ大統領は、同日で開かれたビジネスフォーラムで、基本的な政策実行で2012年第一四半期にはコメを輸入する必要がなくなったと説明、国内のコメ自給率を高める姿勢を強調した。一方、前アロヨ政権下に起きたコメ過剰輸入問題につ



新世界七不思議に選ばれたパラワン島の地下河川国立公園 =国際連合教育科学文化機関のウェブサイトから

拳銃には拳銃で対抗 ラジオ局関係者、犯人撃退 ミンダナオ地方西サマラオサミ市内の路上でこのほど、ラジオ局関係者の男性が運転する乗用車が拳銃で撃たれた。男性はとっさに身をかがめて無事、さらに携帯していた拳銃で反撃して、犯人らを逃走させたという。国家警察の調べでは、男性はラジオ局でコメントターナーなどを務めていた。早朝番組に出演するため、車を運転して出勤する途中に襲われた。犯人は4人組とみられ、オートバイ2台で男性の車を尾行していたという。車が交差点で停車した際、うち1人が後方から接近し、運転席の窓越しに45口径拳銃を数回発射した。運転席の窓ガラスは割れたが、男性は身をかがめて銃撃をかわし、さらに車中に隠し持っていた45口径拳銃を犯人に向けて発砲したという。男性の銃弾も外れたが、反撃に驚いた犯人は後方で待機していたオートバイに乗って逃走した。

マニラ新聞について マニラ新聞の購読方法 マニラ新聞の広告掲載方法 マニラ新聞のWeb版について

継続的保存努力を レガタラ上院議員 パラワンのプエルトプリンセサ地下河川国立公園が新世界七不思議に選ばれたのに対し、レガタラ上院議員は政府や地元プエルトプリンセサ市の努力をたたえ、同地下河川公園だけでなく比が所有するすべての自然資産の継続的保存で

焦点を当てるべき」と語り、これを受けて鉱山地学局のジャサレノ局長は10日、鉱山の地元で改善すべき課題として、先住民との対話を列挙した。同日午前6時ごろ、ミンダナオ地方コタバト州マキアラ町で、私服で市場に向かっていた兵士1人が襲われ死亡した。この襲撃は、兵士1人が死亡した。一団にいた2人は無事だったという。国軍は、私服の兵士を襲撃したのは卑劣な犯罪と非難した。

マニラ新聞配達区域外にお住まいの方は、ホームページのご購読をおすすめします。 早朝5時からマニラ新聞1面の全文を読むことができ、過去記事の検索・閲覧も可能です。 1ヶ月P1,000(6か月毎の契約です)より。 詳細はホームページ上の「Webでのニュース購読」をクリックしてください。 http://manila-shimbun.com 日刊マニラ新聞

豪系鉱山会社の関係者 出勤途中に射殺 ミンダナオ地方南アグサン州プナワン町で11日、豪州系鉱山会社の比人男性社員57がオートバイで出勤途中、拳銃で撃たれて死亡した。関係者は、同町内の自宅から出勤途中だった。同町内の自宅から

襲撃事件の 鉱山サミット 鉱山関係企業の代表者が参加する第58回国家鉱山安全環境会議が、9日から12日まで、ルソン地方ベンゲット州マリギンダオで開かれ、ミンダナオ地方で起きた鉱山3社への襲撃事件を教訓に、対応策が話し合われた。比鉱山安全環境協会のサ

2日後、遺体で発見 4人組拉致の比人男性 オデインシンスアット町で商談が不成立になった後、4人組に拉致された。同部が4人組の仲間とみられる男性2人の身柄を確保して事情聴取していた。同本部は事件発生後、コタバト市を中心に検問を強化した。このため、犯人らは追いつめられて人質を殺害したものとみている。4人の身割り出しを急いでいる。

泥酔米国人転落し負傷 マカティ市の商業施設 11日午前1時52分ごろ、首都圏警察マカティ署の設クリンベルト4のエスカレーターから、米国人男性48が落下し、負傷した。地上に倒れている男性に気づいた警備員や通行人が気付け、警備員や通行人が近隣の病院に運ばれ治療を受けた。

私服の兵士 襲われ死亡 コタバト州 11日午前6時ごろ、ミンダナオ地方コタバト州マキアラ町で、私服で市場に向かっていた兵士1人が襲われ死亡した。この襲撃は、兵士1人が死亡した。一団にいた2人は無事だったという。国軍は、私服の兵士を襲撃したのは卑劣な犯罪と非難した。

毎朝食卓で「フィリピン」が読める日刊マニラ新聞 【代表】 890-4546, 890-4745 Fax. 890-3640 【広告部】 890-8480 Telefax. 895-4245 897-3732 【編集部】 895-3663, 890-3699 Fax. 890-4395 【顧客サービス】 895-4159 【セブ支局】 (032)343-8911